

# 見せた成長

長い一日だった。12時30分開始予定が前の試合が延長13回までもつれ13時57分開場。試合が終わった時、時計の針は18時31分を指していた。初回に先制を許すと、5回にも失点。春季なら敗れたかもしれない展開だが、成長を見せた。キーワードは「粘り」だ。「追いこまれたら粘っていくのがチームの鉄則」(大倉監督)と相手先発の山田裕に序盤から球数を投げさせると、山田は6回に左足を痛めて緊急降板した。ここで代わった矢口から酒井良樹(法3)がすかさずヒットを放ち、2死一塁から平野英丸(地2)が右越えの同点弾。ポイントを逃さなかった。

投げては2番手の白銀滉太

(法3)。5回途中から登板すると、走者を出しても還さない粘りの投球。9回は1死満塁フルカウントまで追いこまれたが、併殺打で切り抜けた。結局15回まで10回2/3、177球を投げ切った。打線は度々チャンスを作りながらついに勝ち越せず、課題は残る。それでも粘り強く戦い、成長を見せた今季初戦だった。(中川達夫)



本塁打を放ち  
笑顔の平野



圧巻の投球を  
見せた白銀

打安点

(8)米 満	7 1 0
(4)田 中	2 0 0
H 菅	0 0 0
4 新 井	1 0 0
H 岡 本	1 0 0
4 砂 川	0 0 0
(9)酒井良	7 1 0
(D) 東	7 0 0
(5)平 野	4 1 2
(2) 長	5 1 0
(3)岡田耕	6 1 0
(7)緒 方	5 2 0
(6)青 木	3 1 0
計	48 8 2

回	打安責
東 野 4 1/3	21 5 2
白 銀 10 2/3	41 6 0

## 【2回戦】 大和スタジアム

駒 大	0 0 0	0 0 0	3 3 0 = 6
国士大	0 0 0	0 0 0	0 0 0 = 0

回	打安責
○辻 本 9	32 6 0

打安点

(8)米 満	4 3 0
(4)田 中	5 1 2
(9)酒井良	5 3 0
(D) 東	4 1 1
(5)平 野	5 3 0
(2) 長	5 2 1
(3)岡田耕	2 0 0
H 菅	1 0 0
3 恒 川	2 0 0
(7)緒 方	4 1 0
(6)青 木	4 0 0
計	41 14 4

### 辻本初完封

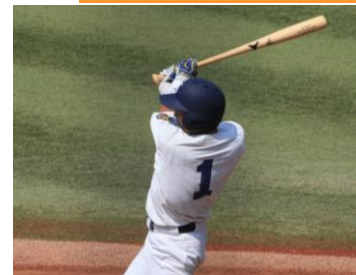


辻本

試合が動いたのは7回表。2死から米満一聖(市4)が出塁すると、田中佑汰(現3)がレフトに本塁打を放ち2点を先制した。2回には長巻成(政3)が二塁打、6回には酒井良樹(法3)が三塁まで進塁したものの、得点ならず。両チーム無得点のまま試合は進んでいただけに、この一打がチームに流れを引き寄せた。続く8回にも3点を加え、6-0で勝利。田中は「狙っ



本塁打を放ち笑顔で  
三塁をまわる田中



米満は3安打を放った

てはいいないが、チームメイトからアドバイスを貰ったおかげもあり打てた」と話した。そして見事なピッチングで初完投・初完封勝利を果たしたのが辻本宙夢(政3)だ。「1人1人丁寧に投げたことがチームの勝ちに繋がった」と語った辻本。「完封はすごく嬉しいが、1部に上がるにはあと11勝しなければならぬ。気を引き締めてレベルアップしていきたい」と、昇格に向け前を見据えていた。(松堂彩子)